

久御山町かわまちづくり計画（原案）に関する パブリックコメントの募集結果について

1 意見の募集期間 令和8年5月1日（金）～ 令和8年5月15日（金）

2 対象者 町内在住、在勤、在学の方、利害関係を有する団体

3 募集方法 『計画（原案）』及び『計画(案)概要版』を建設課・ゆうホール・総合体育館・いきいきホール・荒見苑・まちの駅クロスピアくみやま・あいあいホール、町ホームページで閲覧。

4 意見の提出 5人から6件の意見の提出（ご意見は原文通り）

番号	ご意見 【計画内の該当ページ】	ご意見に対する町の考え方等
1	<p>久御山町と宇治川の歴史を知ることができ、勉強になりました。久御山町で生活していて川とのつながりを感じる機会がなかったので、水辺と既存の地域資源とが連携することで新たな取組みが生まれることに期待しています。</p> <p style="text-align: center;">【P2～P3、P22～P24】</p>	<p>本計画では、宇治川との関わりを起点に、久御山町の歴史や農業、地域活動、周辺施設等の資源をつなぎ、町全体の魅力向上につなげていくことを目指しています。</p> <p>今後も、町民の皆さまに川を身近に感じていただく機会を創出するとともに、水辺の拠点にとどまらず、町内の既存資源と連携した取組を進めていきます。</p>
2	<p>ソフト施策1について、たくさんの方ができていますが、まずは、訪れた人が、ここ気持ちよいかやな、とおもってもらったらいかな、と思います。</p> <p>月一回、コーヒーだすキッチンカーがくるとかあれば、少しの時間、ゆっくりしに行こうかなと思えます。</p> <p>何度か河川敷に行っていますが、とても良い場所やな、と思うので、少しずつ、そんな方が増やすというペースで進めたほうが取組が継続するのでは。</p> <p style="text-align: center;">【P22～P24】</p>	<p>本計画に基づく取組は、大規模なイベントだけでなく、日常的に立ち寄り、ゆっくり過ごせる水辺空間を育てていくことも重要であると考えています。令和8年度以降も、月1回程度の小さな試行的取組として「カワビラキ DAY」を実施し、飲食出店や交流、体験活動などを少しずつ重ねながら、継続的な利活用につなげていく予定です。</p> <p>いただいたご意見も踏まえ、無理なく続けられる取組のあり方を検討していきます。</p>

3	<p>細かいところで、22 ページ下の※子どもの水辺空間という表現と、4 ページ河川空間という表現とがあるので統一したほうがよいかと思います。</p> <p style="text-align: center;">【P22】</p>	<p>表現の統一を図るため、P22 下部の「子どもの水辺空間」という表現については、「子どもを対象とした河川空間」に修正します。</p>
4	<p>基本方針3について、アクティビティやレジャーとして楽しみな内容ですが、楽しむだけではなく、川に近づく際に注意すべきことや、安全な自転車の乗り方を学ぶ場となれば、よりよい場所になるなど思いました。</p> <p>特に、子どもたちは自転車で遊びに行くことが多いので、練習できる広い空間があると嬉しいです。</p> <p style="text-align: center;">【P22～P24】</p>	<p>水辺を楽しむ取組を進めるうえでは、河川の魅力だけでなく、危険性や安全な利用方法を学ぶ機会を設けることが重要であると考えています。</p> <p>本計画においても、自然・河川と親しむ環境学習や、防災・安全に関する学習の場としての活用を位置付けています。今後、川の安全な利用に関するレクチャーや体験活動、安全な自転車利用に関するプログラム等について、関係団体や専門事業者等と連携しながら検討していきます。</p>
5	<p>広い場所なのでBMXだけでなく、MTBができる場所も欲しい！ロード(バイク)の休憩スポットにしたり、いろいろな自転車が楽しめる場所にしてはどうか。</p> <p style="text-align: center;">【P22～P24】</p>	<p>本計画では、河川空間を活用したアクティビティの展開を位置付けており、BMXをはじめとするアーバンスポーツや自転車を楽しめる環境づくりについて検討を進めています。</p> <p>今後の空間整備や運営内容の検討にあたっては、MTB、ロードバイク、スケートボード等、多様な利用の可能性も踏まえながら、安全性や管理運営面を含めて検討していきます。</p>
6	<p>普段、淀川でサイクリングを楽しんでいます。宇治川沿いは通路が整備されていない箇所もあるので、宇治までつなげて桂川、木津川、宇治川と選択肢を増やして欲しいです。</p> <p style="text-align: center;">【P25】</p>	<p>宇治川沿いの自転車利用や、桂川・木津川・宇治川をつなぐ広域的な回遊性の向上は、水辺の魅力を高めるうえで重要な視点であると考えています。</p> <p>本計画においても、アクセス性の向上や周辺市町との連携、サイクリング・ウォーキング等による回遊促進を位置付けており、今後、京都府や周辺市町、関係機関等と連携しながら、宇治川沿いのネットワーク形成や休憩・立ち寄り機能のあり方について検討していきます。</p>